



平成 21 年 4 月 2 日

各 位

グラウンド・ファイナンシャル・アドバイザー株式会社
代表取締役 佐藤 明彦
(JASDAQ・コード番号：8783)
問い合わせ先 取締役 平野 公久
電話 03-5532-1031

当社株式の上場時価総額が 3 億円以上となったことについて

当社株式につきまして、平成 21 年 3 月の上場時価総額（月間平均上場時価総額及び月末上場時価総額）が 3 億円以上となり、ジャスダック証券取引所の定める株券上場廃止基準第 2 条第 1 項第 3 号（上場時価総額）に該当しないこととなりましたので、お知らせいたします。

なお、ジャスダック証券取引所の定める株券上場廃止基準（上場時価総額）につきましては、平成 21 年 1 月から同年 12 月末までの間、上場時価総額に係る基準の取扱いを一部変更（基準を 5 億円未満から 3 億円未満に変更）して適用されております。

記

1. 当社株式の時価総額について

当社株式は、平成 21 年 1 月の月末上場時価総額が 3 億円未満となりましたが、平成 21 年 3 月の月間平均上場時価総額及び月末上場時価総額が 3 億円以上となりました。

この結果、当社株式はジャスダック証券取引所の株券上場廃止基準（上場時価総額）に該当しないこととなりました。

(ご参考)

- | | |
|---|---------------|
| (1)当社株式 平成 21 年 3 月末 (3/31) 現在のの上場時価総額 | 305,015,450 円 |
| (3 月末最終価格 19,010 円×3 月末上場株式数 16,045 株＝月末上場時価総額 305,015,450 円) | |
| (2)当社株式 平成 21 年 3 月月間平均上場時価総額 | 306,400,386 円 |

2. 今後の見通し等について

不動産流動化・証券化市場におきましては、金融市場の混迷に伴う資金調達環境の悪化とともに、不動産関連企業の経営破綻が相次いで発生するなか、不動産取引は大幅に減少し、証券化手法による新規ファイナンス案件の組成ニーズが極端に落ち込むなど、当社は厳しい経営環境下にあります。

このような経営環境の下、当社のコア業務であるストラクチャリング業務につきましては、新規組成案件のみならず既に実行されたファイナンス案件に係るリファイナンス・ニーズを捉え、ストラクチャリング業務の獲得を目指して参ります。またアドバイザー業務の獲得につきましても、当社が組成した案件以外にも対象を広げて拡充して参ります。これら施策を実施していくことで営業収益向上を図り、またコスト削減につきましても、経営効率の向上を徹底することで業績の改善を図り、企業価値を高めていくことにより、引き続き上場を維持するよう努めてまいり所存であります。

以上